

1. 件 名：訓練シナリオ開発ワーキンググループ準備打ち合わせ
2. 日 時：令和5年6月7日 13:30～15:30
3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓
4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）
 - 原子力規制庁 緊急事案対策室
 - 川崎企画調整官、反町専門職、澤村防災専門官、沼田職員、宮田専門職
 - 北海道電力株式会社
 - 原子力事業統括部原子力業務グループ 副主幹 他1名
 - 東北電力株式会社
 - 原子力本部原子力部（原子力防災担当） 課長 他6名
 - 東京電力ホールディングス株式会社
 - 原子力運営管理部防災安全グループ グループマネージャ 他2名
 - 中部電力株式会社
 - 本店原子力部防災・核物質防護グループ 課長 他1名
 - 北陸電力株式会社
 - 原子力本部原子力部原子力防災チーム 統括（課長） 他1名
 - 関西電力株式会社
 - 原子力事業本部原子力安全・技術部門安全・防災グループ
マネジャー 他2名
 - 中国電力株式会社
 - 電源事業本部（原子力運営） 副長 他2名
 - 四国電力株式会社
 - 原子力本部管理グループ グループリーダー 他5名
 - 九州電力株式会社
 - 原子力発電本部原子力防災グループ 副長 他1名
 - 日本原子力発電株式会社
 - 発電管理室警備・防災グループ 部長 他1名
 - 原子力エネルギー協議会
 - 副長
5. 要 旨
 - 原子力エネルギー協議会等から、第11回訓練シナリオ開発ワーキンググループ会合における下記議題の資料準備状況について、資料1に基づき説明があった。

- 議題1 令和4年度におけるⅠ型訓練の取り組みについて
- 議題2 令和4年度におけるⅡ型訓練の取り組みについて
- 議題3 今後の訓練シナリオ開発WGの運営方針について
- 議題4 令和5年度訓練実施方針

原子力規制庁から、各議題の資料について記載の適正化や表現見直しをコメントしつつ、会合に向けた各議題の資料準備は概ね良好であることを確認した。また、昨年度は各社からⅠ型・Ⅱ型訓練実施日について原子力規制庁への連絡時期が訓練開始1週間前～直前という非常に遅い時期の場合が多く、スケジュール調整等対応が取りにくかったことから、今後連絡はできるだけ早く連絡するよう依頼した。

原子力エネルギー協議会等から、本日の面談内容を踏まえ、会合準備を進める旨の回答があった。

6. その他

配布資料：

- 資料1 訓練シナリオ開発WGに向けた面談 事業者資料リスト
(原子力エネルギー協議会)